

お知らせ

平成27年11月 16日

同時資料提供先 : 合同庁舎記者クラブ

広島県政記者クラブ

中国地方建設記者クラブ



船越小学校児童が がリアフリー体験を行います



国土交通省では、急速に進む高齢社会への対応や、障がいの有無にかかわらず全ての人にとって快 適に過ごせる社会を目指し、各種バリアフリー施策を実施しています。

また、中国地方整備局中国技術事務所では、高齢者や障がい者の方々が道路施設を利用する時に感じることを実体験することにより、安全な道路施設の必要性等をご理解いただくことを目的に、バリアフリー体験施設を一般開放しています。

昨年度に引き続き、船越小学校4年生(3クラス83名)が中国技術事務所のバリアフリー体験施設を使用し、車イス体験を行います。

合わせて、中国技術事務所が保有する災害対策用機械の見学や土のう製作体験も行います。

日時:平成27年11月18日(水)9:30~11:40

場所:中国技術事務所

スケジュール(詳細は別紙を参照下さい)

- ・講演(車いすユーザーによる講演)
- ・ バリアフリー体験(車イスユーザーからの指導等)
- ・ 土のう製作体験
- 災害対策用機械の見学
- ※ 気象状況によっては中止とさせていただく場合がございます。
- ※ 取材、カメラ取りは可能ですが、個人が特定できないよう配慮願います。
- ※ 駐車は可能です。
- ※ 取材にこられる場合には事前にご連絡下さい。

問い合わせ先



副所長

中国地方整備局 中国技術事務所

わさき まさのり 和﨑 正令 うしお まさたか

防災・技術課長 牛尾 正孝

住所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号 電話 : (082)822-2340(代表)

URL: http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm



対象者

広島市立 船越小学校 4年生 83名(3クラス)

スケジュール

9:30~10:05 講演

講演者:NPO法人きっかけづくりの会 奥田信春氏

内容: (未定)

場所:①材料試験棟

場所①~④についての詳細は

最終ページ『開催場所』をご覧下さい。

10:05~10:20 車いす操作などの説明

協力: NPO法人きっかけづくりの会 奥田信春氏ほか数名

内容:車いす操作・介助についての説明

場所:①材料試験棟 ※10:20~10:30:移動・トイレ休憩

10:30~11:30 バリアフリー体験、土のう製作体験、災害対策用機械の見学

内容:バリアフリー体験(車いす)

土のう製作体験

災害対策用機械の見学

場所:②バリアフリー体験施設 ③グラウンド ④車庫前

11:35~11:40 閉会挨拶

内容:児童代表あいさつ 場所:①材料試験棟前

平成26年度 実施状況

■バリアフリー講座・体験







■災害対策用機械の体験・展示





■土のう製作体験





バリアフリー体験施設(中国技術事務所構内)

みなさんが、日頃通っている歩道が、車いす利用者や視覚障がい者、また高齢者にとってどのような問題があるのか、通行する上で不便な箇所を再現した歩道と望ましい歩道とを車いすやアイマスク等を使って実際に体験してもらい、バリアフリーに対しての理解を深めてもらう施設です。

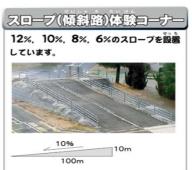
バリアフリーとは・・・

日常生活を送る上で、障がいのある人や高齢者が「バリア(障がいや不便)」を感じないように工夫することで



今回は上記施設のうち、①~④を使用し車いす体験を行います。







土のう製作器

堤防等の洗堀、越水等における水防工法に使用する土のうを、 袋の形状を整えた状態で多数の土のうを一度に製作することが 可能です。





中国技術事務所が保有する災害対策用機械(一部)

災害が発生する恐れがある場合や災害が発生した場合に、現地にて活動する機械の紹介を行います。 (出動状況により紹介できる機械が限られる事があります。)









開催場所



